

政策本位を 貫く。



基本姿勢

- 国民民主党は国会議員だけの政党ではない。他党との合流などに安易に頼らず、国民民主党を国民民主党として強く大きくしていく。
- 「対決より解決」、「政策先導型政党」の姿勢で、公約を一つ一つ実現につなげていく。
- 大型国政選挙ごとに比例票の2割増＝次の衆院選で380万票、次の参院選で460万票を獲得し、キャスティングボート(決定権)を握る政治勢力に成長させる。
- 穏健な多党制による政権交代のある政治体制をめざす。

党運営の改革

- 地方選に積極的に候補者を立てるとともに産別組織内を含む無所属議員に

入党を促す。「全国一斉街頭演説」を行うなど党勢拡大に向けた日常活動を強化する。

- 介護や医療など生活に密着したテーマに地方自治体議員による専門チームを創設し、政策提言に活かす。
- 党員・サポーターが党執行部に対して直接政策やアイデアを提案できるシステムを整備し、一定数が集まった提案は政調等で議論する。
- 略称や党名のあり方を党員・サポーターの意見も聞いて検討する。

主な政策

- 「給料が上がる経済の実現」「人づくりこそ国づくり」「自分の国は自分で守る」の3本柱を党の基本政策とする。
- 来年の春闘で4%程度の賃上げ実現に最優先で取り組む。特に中小企業や非正規にも賃上げの流れを広げる。

- 予定した以上の税收や基金運用益があることから、賃上げにマイナスとなる増税や控除の廃止、社会保険料アップはしない。
- 賃上げの副作用をなくすため、児童手当や障害児福祉の所得制限を撤廃し「年収の壁」問題を解消する。
- 「教育国債」で子育てや教育・科学技術予算をすぐに倍増させる。高校までの教育完全無償化と給付型奨学金の対象を大幅に拡大する。
- 「若者免税」(30歳以下の所得税・住民税を免除)を創設し、大学生の奨学金負担を減らし、高卒等で働く若者もサポートする。
- 認知症治療薬の早期承認や検査拡充など認知症対策を強化し、介護離職をなくす。

政見の全文は「たまき雄一郎オフィシャルサイト」でご覧いただけます。
<https://www.tamakinet.jp/news/7387/>



国民民主党を、強く、大きくする。

2023 国民民主党代表選挙 候補予定者

玉木雄一郎



www.tamakinet.jp

■ 生年月日: 昭和44(1969)年5月1日生まれ・54歳・酉年・O型 ■ 出身地: 香川県大川郡寒川町(現さぬき市) ■ 家族: 祖母、両親、妻、息子(大学生) ■ 座右の銘: 一所懸命・念ずれば花開く ■ 趣味: カラオケ、ギター、ピアノ
兼業農家の長男として香川県の農村で生まれる。県立高松高校卒業後、東京大学法学部へ進学。陸上部で10種競技に打ち込む。1993年大蔵省(現財務省)入省。留学先の米ハーバード大学大学院で政治学を学ぶ。05年、投票日の1ヶ月前に退職し衆議院に香川2区から挑戦するも落選、4年間の浪人生活を経て09年初当選、現在5期め。